平成20年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会

第61回全国高等学校バスケットボール選手権大会

彩夏到来 08 埼玉総体

平成20年7月30日(水)　　二回戦

Jコート　第2試合　　本庄市児玉総合公園体育館(エコーピア)

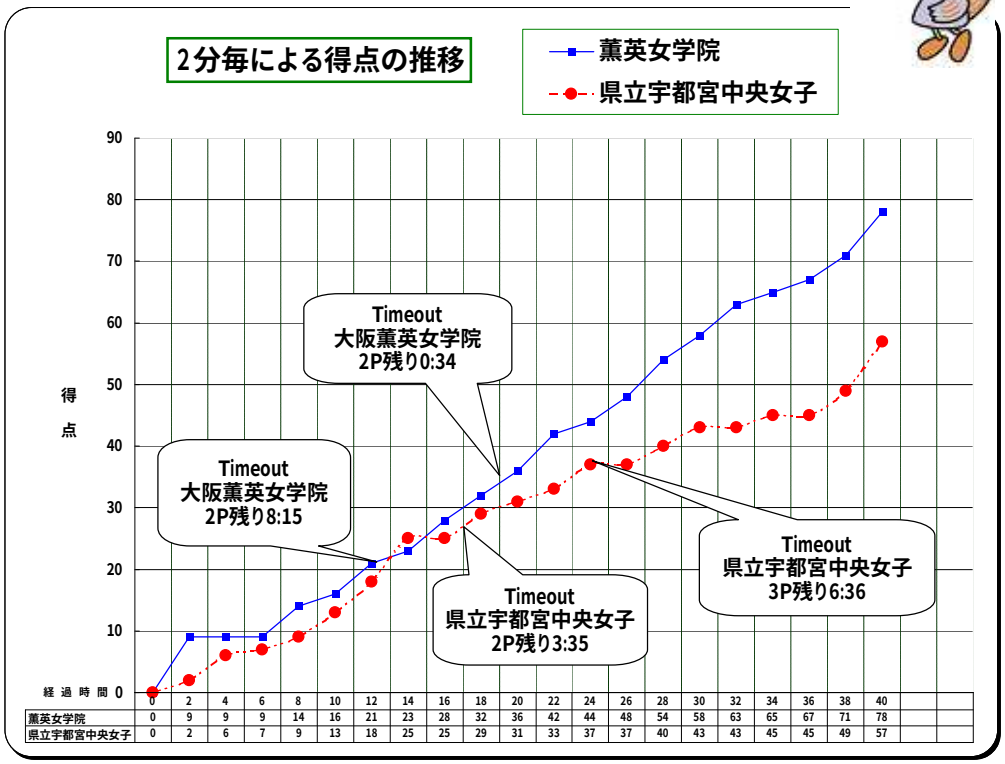
チームA			チームB
薫英女学院 大 阪	78	16 － 13 20 － 18 22 － 12 20 － 14 －	57	県立宇都宮中央女子 栃 木

薫英女学院

番号	氏名	出場	得点	3P 成功	3P 試行	2P 成功	2P 試行	FT 成功	FT 試行	反則	リバウンド OF	リバウンド DF	TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
4	鬼頭 真由美	X	13	0	2	5	15	3	4	1	6	3	1	1	0	1	24
5	塚本 寿美	X	16	2	2	5	10	0	0	4	3	2	3	3	2	0	30
6	山田 千晶		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
7	三木 ななや	／	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
8	森 仁美	X	9	0	5	2	6	5	5	2	1	4	3	2	3	4	32
9	上畑 香奈	／	2	0	4	1	4	0	0	3	2	1	2	1	1	1	18
10	安居 爽	／	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	5
11	早川 結花	／	8	0	0	4	4	0	0	2	1	7	0	0	0	1	19
12	坂井 郁香	X	4	0	5	2	3	0	0	1	3	4	2	2	3	0	22
13	藤木 沙也香	／	3	1	2	0	3	0	0	1	0	4	5	0	1	0	20
14	大濱 杏華	X	18	0	0	8	15	2	3	2	7	9	5	1	0	2	22
15	吉川 裕子	／	5	1	1	0	1	2	2	2	1	2	1	0	0	0	7
コーチ	長渡 俊一									0	4	2					
出場:×は先発、／は出場			78	4	21	27	64	12	14	18	29	38	22	10	11	9	200
			確率	19.0%		42.2%		85.7%			計	67					

県立宇都宮中央女子

番号	氏名	出場	得点	3P 成功	3P 試行	2P 成功	2P 試行	FT 成功	FT 試行	反則	リバウンド OF	リバウンド DF	TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
4	山 理菜	X	3	1	8	0	2	0	0	0	0	0	4	3	5	0	39
5	山田 早希子	X	22	1	1	5	12	9	11	2	4	8	3	4	3	3	39
6	石川 あゆみ	X	4	0	0	2	5	0	0	4	4	3	3	0	2	0	23
7	野方 万葉	X	9	1	10	3	10	0	0	2	0	4	4	4	0	0	38
8	早水 まい		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
9	大久保 藍		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
10	大坪 千津		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
11	左奈田 みづき	X	11	2	15	2	10	1	2	3	2	1	5	3	1	0	37
12	角田 麻奈美	／	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
13	佐々木 恵	／	4	0	0	1	2	2	3	2	2	5	5	2	0	0	20
14	吉田 陽花里	／	4	0	0	1	1	2	2	1	0	0	0	0	0	0	1
15	高橋 茜	／	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
コーチ	香山 孝之									0	9	6					
出場:×は先発、／は出場			57	5	34	14	42	14	18	14	21	27	25	16	11	3	200
			確率	14.7%		33.3%		77.8%			計	48					



経過時間	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	32	34	36	38	40
薫英女学院	0	9	9	9	14	16	21	23	28	32	36	42	44	48	54	58	63	65	67	71	78
県立宇都宮中央女子	0	2	6	7	9	13	18	25	25	29	31	33	37	37	40	43	43	45	45	49	57

戦評

大阪薫英は一回戦、粘る慶進に勝利し、接戦を制した。一方、宇都宮中央は機動力のある京都精華を退け、2回戦に駒を進めた。第1P、共にオールコートマンツーマン。序盤、大阪薫英は＃14大濱、＃5塚本の2Pで9対2とリードする。宇都宮中央は6分、ゾーンプレスからゾーンディフェンスに切り替える。宇都宮中央＃5山田の2P、＃11左奈田の3Pで9対7と追いあげる。互いにシュートが決まらず、ペースがつかめないまま、16対13で大阪薫英リード。第2P、宇都宮中央は2－1－2のゾーンプレスから激しくプレッシャーをかけ、19対18と追いあげる。8分15秒、大阪薫英タイムアウト。宇都宮中央は＃11左奈田、＃7野方の3Pで逆転する。大阪薫英は＃13藤木の3P、＃11早川の2Pで、30対25と再逆転し、宇都宮中央タイムアウト。36対31、大阪薫英リードで終了。第3P、大阪薫英＃4鬼頭の連続ゴールで42対33とリードをひろげる。6分36秒、宇都宮中央タイムアウト。大阪薫英＃5塚本、＃9上畑の2Pで52対37とリードをさらにひろげる。58対43、大阪薫英リードで終了。第4P、宇都宮中央は＃5山田のフリースローや、＃11左奈田の2Pで追いあげをはかるものの、高さとスピードで勝る大阪薫英が78対57で勝利し、3回戦へ進出した。

主審	柳屋 伸明	副審	岩尾 圭治	戦評	杉田 一也 (埼玉県高体連)

3P：スリーポイントシュート、2P：2ポイントシュート、FT：フリースロー、OF：オフェンス、DF：ディフェンス、TO：ターンオーバー、ST：スティール、AS：アシスト、BS：ブロックショット